



秋の大運動会

9月定例会の あらまし

定例会は、9月7日から9月22日までの16日間の会期で開催されました。藤岡市市営住宅管理条例の一部改正についてなど17議案が提出されました。

7日〓本会議 会期の決定、議案17件を上程うち8議案を即決。

13日〓決算特別委員会
19日〓本会議 一般質問。

22日〓本会議 市長提出追加議案1件を可決
議員提出議案1件を即決。

一般質問



ている。IT革命が急進する中、藤岡市の対応について。

答 地方公共団体間を相互に接続し、国のネットワークに結ぶ計画が平成15年度から運用開始される。これらに対応するために庁内のLAN整備と一人一台のパソコンを配備する必要があると考えている。

問 藤岡市のLAN整備と他市の状況は。

答 藤岡市は庁内総合配線を検討中。他市では前橋、高崎、太田、富岡は完了。桐生、伊勢崎は今年度完了。沼田、館林は平成13年度着手。渋川、安中は現在検討中。

問 政府は2003年度までに民間から政府、政府から民間への行政手続きをインターネットを利用し、ペーパーレスで行える電子政府の基盤を構築するとし

答 藤岡市のホームページの現状は。
答 現在機能しておりません。新しく開設すべく作成作業をすすめております。



学童保育に

ついて

笠原史嗣

た時には、できる限り対応したい。他市町村の現状は、県内で24の学童保育所が空き教室を利用し、20の学童保育所が校庭の一角にプレハブ等を建設し活用されております。

問 藤岡市は、今後、子供の事を総合的に扱う新しい課の創設を考えてみてはどうか。

答 市民が利用しやすい役所づくりを目指しており、ますので、県と協議し実際に子供課を設置している太田市等を調査しどのように改革していくか、庁内で十分検討協議していきたいと考えております。



問 学校の空き教室や校庭を利用して学童施設ができないものか、又、他市町村の現状を確認させて頂きたい。

答 現在の各小学校の施設整備の面から考えると学童との共存は無理があると思われる。校庭の使用については学校長とも相談しながら、新たな計画が発生し

介護保険制度

について

斉藤 千枝子

問 現在本市では介護慰労金を支給しています。平成13年度からの国の支援策としての家族介護慰労金は、本市の現状からみると、受ける方が極端に制限されるものとなっています。国の基準から外れた方にも、今までどおり市として慰労金を続けていただきたい。

答 介護慰労金は介護者の経済的、精神的負担の軽減を図る意味からも必要であると思っているが、財源として県の補助金が重要であるので、県の動向を見ながら対応していきたい。

問 自立センターでは現在一週間に一度のデイサー

ビスとホームヘルプサービスを行っているが、お一人お一人の家庭状況を踏まえ弾力性をもって対応していただきたい。

答 ホームヘルプサービス等の実施回数は、介護認定の要支援を超えないよう週1回程度と定めておりませんが、今後は特に必要な場合は個々の状況に応じた対応を考えていきたい。



市民プールの 建て替えに ついて

大戸 敏子

問 基本設計の発注も近

いが、建設場所と規模と50mプールについてお尋ねしたい。

答 一日も早くプールを造ることが市民の期待に添うことから現在のプールを建て替えたい。
規模は建べい率等を考慮し、7コースの25mプール、流水プール、幼児用プール、スライダープール等。一部2階には、歩行用プール、リラクゼーションプール、トレーニングルーム等で、駐車場は180台を予定。50mプールは公認プールと同様の規模の25mプールで対応。

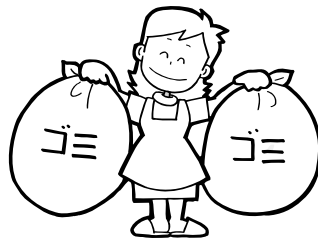
問 総事業費の概算は。全部起債か。熱源は。又、管理運営費の見込額はどの位か。

答 総事業費は23億円位で起債で対応の予定。熱源は重油、ガス、電気等でク

リーンなものをコストを判断して決めたい。維持管理費は1億3,000万円位。

問 構想書が出来たら全議員に配布し、検討する場の設定を。

答 基本的なものが出来たら議員に説明し意見を聞きたい。



ごみ問題に ついて

金子 勝治

問 ごみステーションが可燃・不燃・資源と別の場

所で不便をしている。ごみの減量と再使用を目的に「おもちゃ病院」の開設や、資源の回収団体を全域化する等の対策を伺いたい。

答 ごみステーションは区長の申請で決められる。「おもちゃ病院」は施設の充実を検討する上で、と思う。資源回収団体は、市民の協力をいただいで、増加していきたい。

問 廃食用油のリサイクルによる、公用車燃料への考えはないか。温井川下流の水質汚濁への対策や、中央公園等のごみ、犬のふん害・殺虫剤の薬害。そして武道館駐車場の無断駐車等への対応について、伺いたい。

答 廃食用油のリサイクルについては検討していきたい。温井川クリーンアップ会等が清掃活動をしてい

るが更に啓発して行く。公園管理や駐車場管理についても強化していきたい。

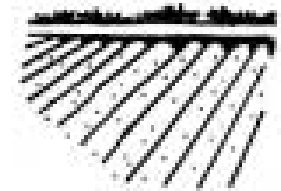


障害者にやさしい 街づくりについて

針谷 賢一

問 バリアフリーの街づくりの一環として、本市の歩道整備に対する今後の取り組み方、及び他の施設に障害者用トイレの設置、また本庁舎内にエレベーターを設ける予定はあるのか伺いたい。

答 高齢者や身体の不自由な方の日常生活、社会生活を営むにあたり、生活環境の整備を早急にしなければと考えています。まず始めに、主要地方道藤岡・本庄線に於いては歩道の段差解消などの事業が平成12年度から実施の予定であり、フリー対策が実施される予定です。なお新規道路建設につきましてもバリアフリー対策を講じた道路づくりをしています。又、障害者用トイレについては平成12年度に偕同苑に、平成13年度には本庁舎の多目的トイレ設置を計画しています。またエレベーター設置計画については現在設置可能か検討中です。



土地改良事業

について

松本 啓太郎

問

土地改良に対する環境は大変厳しいわけでありますが田畑に雑草が生い茂る前に皆様の知恵を出し合っただけで実施の方向へ進まなくてはならないと思います。そこで農家負担の軽減を図れるような何らかの方法があれば、またその例がありましたらお聞かせ下さい。

答

農家負担の軽減方法としては、土地改良事業に伴い、公園、住宅団地、

工業団地、農業用施設用地、道路、河川等の非農用地を創設し、その用地を開発主体が買収して工事費の負担軽減に充てるという方法が考えられます。

非農用地計画は、農用地を除外していくことになり、慎重に計画しなければなりません。



農業施設に対する課税について

松本 啓太郎

松本 啓太郎

問

温室内の土地の課税の方法が変わったそうです

が、その理由とこの部分の税の総額はどのくらいか。

答 平成12年度より、農業用施設用地の評価方法が新たに定められました。対象は市街化調整区域内にある農業用施設の用に供している土地です。

土地の評価は、その現況で課税しておりますが、今回の改正により、その土地が農業用の施設の敷地に供している場合には農業施設用地として新たな評価が適用されます。

施設園芸用地では施設の中で耕作している場合は農地として評価され、施設内で耕作を行っていない場合は雑種地として今般の評価の適用をうけることになりました。

国・県の基準より相当低い評価で個々に増減はありますが、藤岡市全体では、

農業用施設用地として新たに評価し課税したものは筆数で272筆、面積では216,067㎡、税額にする



介護保険について

茂木 光雄

茂木 光雄

問

本市における要介護者のサービス利用状況と認定の申請を出してから結果通知日数について。

答

要介護認定者は739人で在宅サービス利用者は80%、一回の認定審査可能件数は約40件で申請から

結果通知日数は22日。痴呆の認定については、審査員による2次判定の場で十分検討し必要に応じて介護度の変更を行っている。

問 介護保険制度や基盤整備にむけてどの様に実施していくのか。

答 市民の理解をいただくため全戸へのパンフレット配布、各地区の公民館での説明会実施、徴収者個々の状況について必要に応じ国保課と介護保険課が連携して、滞納者への積極的な納付指導、啓発パンフレットの配布等で介護保険、介護サービスへのより深い理解を得られる様に努力していきたい。



プール建設 について

青 正 敏

政負担が軽く済むと思うが市は検討を行ったのか伺います。

答 山崎地区と地権者の協力が得られず現在地に變更になり有効利用を図るため市民要望や利用形態の多様化等、総合的に検討し温水プールに決定した。共営策については民営と公営温水プールとは目的意識が異なり、水泳人口の増加による相乗効果に期待したい。管理運営面について民営プール企業の協力を頂き共営共営について十分協議し対応して行きたい。三本木プールは一带を運動公園として都市計画決定し市民要望、財政状況、運動公園施設の緊急性を加味しながら今後検討していきたい。

問 庚申山建設予定地から宮本町の現在地に決定するにあたりどの様な検討がなされたのか、又屋内温水プールへの変更理由と市内プール事業者との共存策についてはこの様な検討調整がとられて来たのか伺います。

三本木にもプールを造るのであれば、健康志向や機能回復等は「栗須の郷」に温水施設を増設した方が財



八高線問題 について

青 正 敏

JRが拠点としての南藤岡駅を造りたくなるような街づくり計画について伺います。

答 北藤岡駅設置は市の最重要課題と位置付けた事業であるが、今は推進室設置の時期でないが、いずれ専門セクションを設置し対応したい。JRから市への要望は駅勢圏(乗降客確保)問題とアクセス道路問題等であり、南藤岡駅はシヤトル化の為に重要な駅であり、八高線の増発・増便は市の発展の要素につながると確信しております。南藤岡駅周辺住宅開発を推進し今後の課題として人の集まる施設等立地について検討して行きたいと考えております。

問 高崎線北藤岡駅設置推進室を設け、特別チームを編成して早期実現を図るべきと思うが、市長はこうした特別チームの設置の考えがあるのか伺います。JRから北藤岡駅建設について提示されている全ての条件を伺いたい。又、市長は南藤岡駅を造りシヤトル化を図りたいと述べているが、



議 案 等 審 議 結 果 (9月定例会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
報告12号	専決処分報告について(損害賠償の額を定めることについて)	報告
議案49号	藤岡市市営住宅管理条例の一部改正について	可決(全員一致)
議案50号	土地の取得について	可決(全員一致)
議案51号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
議案52号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
議案53号	平成12年度藤岡市一般会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案54号	平成12年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案55号	平成12年度藤岡市老人保健特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案56号	平成12年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
議案57号	平成11年度藤岡市一般会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案58号	平成11年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案59号	平成11年度藤岡市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案60号	平成11年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案61号	平成11年度藤岡市烏川橋梁整備特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案62号	平成11年度藤岡市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案63号	平成11年度藤岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案64号	平成11年度藤岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定(全員一致)
議案65号	平成11年度藤岡市水道事業会計決算認定について	認定(全員一致)
諮問1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし(全員一致)
議案66号	監査委員の選任について	同意(全員一致)
議員提出議案		
第5号	道路整備と道路特定財源制度堅持に関する意見書の提出について	可決(全員一致)
動 議		
	青木寛副議長不信任の動議	否決(賛成少数)
選 挙		
第3号	群馬県六市自転車競走組合議会議員の選挙	当選
陳 情		
第2号	家畜ふん尿処理施設建設に関する陳情	採択(全員一致)

市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局(☎221211内線361)へ

" " " "	委員 委員 員 長	塩 原 吉 三
吉 山 針 金 三 佐	藤 好 藤 原 吉	田 田 谷 子 好 藤 原 吉
達 一 賢 勝 徹	明 淳 三	哉 友 一 治 明 淳 三

日増しに秋も深まり、朝夕は肌寒さを感じるころです。16日間にわたり9月定例会市議会は、平成11年度一般会計の決算認定をはじめ、各議案の議決を行いました。一般質問では9名の議員から、学校教育、介護保険制度、ごみ問題、市民プール建設等、市民生活に直面する問題を活発に質疑応答が行われました。介護保険制度導入から早6ヶ月がたちました。尚、10月より65歳以上の方も保険料の半額が徴収となります。高齢者及び障害者に充実した介護ができますことを望みます。

編 集 後 記